

令和7年度
特別史跡埼玉古墳群シンポジウム

埼玉古墳群と

古代国家成立前夜

10月18日(土)

13:00 ~ 17:00 (開場 12:00)

会場

行田市教育文化センターみらい
文化ホール (行田市佐間3丁目24-7)

参加費 無料

資料集代(500円程度)がかかります。

申込期間

8月25日(月) ~ 10月3日(金)

申込方法 電子申請

右2次元コードをご利用ください。



申込方法詳細は裏面をご覧ください。

埼玉県電子申請・
届出サービス

【主催】埼玉県立さきたま史跡の博物館 行田市教育委員会



埼玉県立

さきたま史跡の博物館

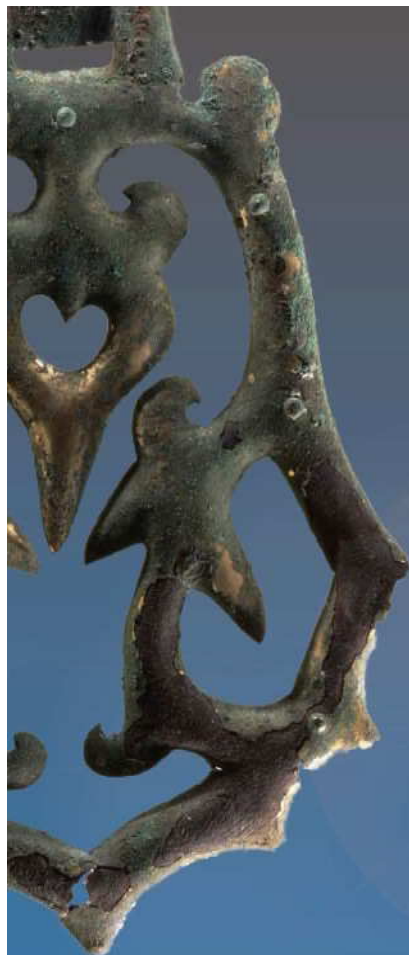
Museum of The Sakitama Ancient Burial Mounds



彩の国
埼玉県



埼玉県マスコット
さいたまっちゃん(サタン)



令和7年度 特別史跡埼玉古墳群シンポジウム

埼玉古墳群と古代国家成立前夜

古墳時代後期の終わりには前方後円墳の築造が停止し、代わって大型の円墳や方墳が築かれるようになります。そして古代国家の成立期に権力の象徴は寺院へと移り変わります。このシンポジウムでは、埼玉將軍山古墳を起点に古代国家成立に至るまでの埼玉古墳群と北武蔵地域に注目します。

プログラム

主催者あいさつ

13:05 ~ 13:55

基調講演 古墳時代後・終末期の埼玉古墳群と北武蔵
関 義則 (元 埼玉県立歴史と民俗の博物館長)

13:55 ~ 14:25

講演① 後・終末期の埼玉古墳群周辺の古墳群と遺跡
篠田 泰輔 (行田市郷土博物館)

14:25 ~ 14:55

講演② 馬具からみた將軍山古墳の歴史的意義
神 啓崇 (福岡市経済観光文化局文化財活用部史跡整備活用課)

14:55 ~ 15:10 休憩

15:10 ~ 15:40

講演③ 古墳時代終末期以降の選択的受容と地域社会
青笹 基史 (埼玉県教育局教育総務部文化財・博物館課)

15:40 ~ 16:10

講演④ 北武蔵の寺院築造動向
宇高 美友子 (さきたま史跡の博物館)

16:15 ~ 16:55

シンポジウム 埼玉古墳群と古代国家成立前夜

コーディネータ：関 義則 パネリスト：講演者4名

閉会あいさつ

資料集紙上報告

旧盛徳寺跡出土の瓦について 宮原 正樹 (さきたま史跡の博物館)

定員 500 名
要申込

申込方法

電子申請 (埼玉県電子申請・届出サービス HP
または当館 HP より)

申込期間 8月25日(月) ~ 10月3日(金)

※1申請につき2名まで応募可能。

応募者多数の場合は抽選となります。

問合せ先

さきたま史跡の博物館史跡整備担当

電話 / 048-559-1181



埼玉県電子申請・届出サービス



表面 左上 棘葉形沓葉 右下 三葉文環頭(いずれも將軍山古墳出土)
Image : TNM Image Archives
裏面 將軍山古墳空撮(北東から)

シンポジウム当日に開催中の展覧会
輝く武器・光る技 - 古墳時代の飾り大刀 -

令和7年10月4日(土) ~ 11月24日(月・振休)



埼玉県立

さきたま史跡の博物館

Museum of The Sakitama Ancient Burial Mounds



〒361-0025 埼玉県行田市埼玉 4834
電話 / 048-559-1181 FAX / 048-559-1112
HP / <https://sakitama-muse.spec.ed.jp/>